

新型コロナウイルス ワクチン接種情報 ～第3回～



市は、市民の皆さんが正しい情報によってワクチン接種を受けられるように、お知らせしていきます。

医療従事者以外への接種は、4月以降に高齢者から順次開始される予定ですので、最新情報を確認しながら接種に備えてください。なお、本号の情報は2月26日時点のものです。
▷問い合わせ先＝健康推進課(☎@1581)

医療従事者への ワクチン接種が始まりました

国内では、ファイザー社製の新型コロナウイルスワクチンの使用が認められ、医療従事者への接種が始まりました。高齢者への接種も、最初はこのワクチンを使用する予定ですので、本号ではその特徴についてお知らせします。



1 有効性

ワクチンを接種した人は、接種していない人に比べて約95%の高い発症予防効果が確認されています(インフルエンザワクチンの発症予防効果は4～6割程度といわれています)。

2 安全性

ワクチンは、安全性についても厳格に審査されています。また、実際に接種が開始されてからも、体調不良が疑われる事例を専門家が評価・分析しており、継続して安全性を確認しています。



3 副反応

接種後、頭痛、関節や筋肉の痛み、注射した部分の痛み、疲労、寒気、発熱などの副反応が出る場合があります。

また、まれに治療を必要とする重度の副反応が起こる場合があります。海外では、約100万回の接種で5例確認されています。そのため、接種後は15～30分程度その場に待機することで、体調に異常を感じた場合に速やかに対応できるようにします。

4 接種回数

2回の接種が必要です。1回目の接種後、3週間の間隔を空けて2回目の接種を受けます。

厚生労働省では、新型コロナウイルスワクチンに関する情報を、ホームページにまとめていますので、確認ください。

新型コロナウイルス 厚生労働省 検索



@かたつむり

市民活動の輪

みんなでつくろう大船渡

—第83回—

■活動のあゆみ

活動の発端は2001年、市内の養護学校や療育教室などに通う子ども達の保護者が集まり、育児の情報交換や子どもの居場所づくりを行ったことが始まりです。

その後、福祉作業所の設立を目指して活動を進め、2013年に赤崎町に作業所を設立し、法人格も取得しました。また、2017年には猪川町へ新施設を構え、新たな就労にも取り組めるようになりました。

利用者は現在40人で、農業や資源回収、気仙地域の産物を活かした6次商品の企画・製造・販売、休閑地の草刈り、地元企業での施設就労を受託するなどの活動を行っています。

■活動内容

就労支援・訓練の施設であることから、「働くとは」など地域社会の一員として暮らすための「自立」を意識した活動を心掛けながら支援を行っています。

赤崎町でハウス生産する「赤崎元服とまと」とさんまを組み合わせ「トマさんソース」や、「どんこ揚げ蒲鉾」、「たかたのゆめ煎餅」、防災備蓄食である「逃げた先にある安心」などの備えなど、気仙地域の特産品を使った商品づくりと販売を行っています。

■活動方針

「居場所のない人をつくらない」という理念を忘れず、利用者一人一人の達成感や喜び・楽しみを増やし、伸ばす活動を行っています。また最近では、福祉活動に

市は、ともに協働するまちづくりを目指しています。このコーナーでは、大船渡市民活動支援センター協力のもと、市内の市民活動団体やイベント情報などを紹介します。第83回は、@かたつむりの紹介です。



トマさんソースづくり

※【農福連携】…障がいのある人が、農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取り組み

加え、SDGs(※)を意識した官民連携、農福連携(※)も進めています。
@かたつむりは、障がいのある人たちが、その能力を十分に発揮できるよう創意工夫しながら、地域の活性化に寄与し、誰もが住み良い街づくりの一助になりたいと考えています。
▽問い合わせ先②@cataつむり 代表 大西智史 (☎26)2134

※【SDGs】…持続可能な開発目標

市民活動インフォメーション

コロナ禍に合わせた 団体活動を考えよう

みんなで一緒に学ぼう会～その80～

- ▷日時＝3月23日(火)午後1時30分～3時30分
- ▷講師＝木下雄太さん(大船渡市民活動支援センター センター長)
- ▷内容
 - ・コロナ禍に対応した活動事例
 - ・活動事例を自分たちの団体でどう活かすことができるかをディスカッション
- ▷申込締切日＝3月22日(月)
 - ※申し込みフォームへの記入が必要です。申し込みの際に、URLを送付します。

- ▷以下のような団体にお勧め
 - ・コロナ禍で活動が思うようにできていない
 - ・企画していた集まりの延期・中止が続いている。柔軟に対応できる方法を学びたい
 - ・他の団体と交流を深めたい
 - ・コロナ禍に対応し、活動している事例を学びたい
- ▷その他＝Zoomでのオンライン開催です。
- ▷申し込み・問い合わせ先
大船渡市民活動支援センター(☎@5702)